



# それいゆ 広報

Vol.119

医療法人同仁会

- 介護老人保健施設 それいゆ TEL0577-35-3030
- 桐生クリニック TEL0577-35-3880 FAX(共通) 0577-35-3063
- 折茂医院 TEL0577-34-5025
- それいゆ訪問看護ステーション TEL0577-37-5260
- ヘルパーステーション それいゆ TEL0577-37-3360
- 病児保育室ブティ それいゆ TEL0577-35-2525
- ケアプランセンター それいゆ TEL0577-35-3770
- ショートステイ それいゆ TEL0577-35-0710
- シャロン・ド・それいゆ TEL0577-34-5026
- デイサービスセンター べれる TEL0577-36-7077
- Dr.Orishige ピオメゾン TEL0577-37-0800
- デイサービスセンター れざみ TEL0577-37-5666
- りあん・ど・それいゆ TEL0577-32-8166



## 新年を迎えて

医療法人同仁会  
理事長 折茂謙一

新年あけましておめでとうございます。今年一年皆様にとって良い年でありますようお祈り申し上げます。超高齢化社会に入った我が日本は色々な問題が山積していますが現在はある意味ではとても平和な桃源郷であるのではないかと思います。このまま少子化、高齢化が進行すれば平均寿命九十歳以上となり一〇〇才人口が一〇〇万人突破という時代が来るかもしれません。平成三十年には認知症の人が八三〇万人といふ予測です。二〇一六年には出生数が一八九九年の統計開始以降始めて一〇〇万人を割り込む見通しとなりました。今後日本は労働人口不足という重大な局面を迎えることになります。少子化、高齢化社会に対応するための政策は打ち出されていますが根本的な解決には思えません。

少子化には複雑な解明困難な問題が絡み合っていますが、第二子、第三子を生む夫婦が直面するのは経済的な負担です。少子化に歯止めをかけるために第三子以降の出産に対して子育てに罹る経済的負担をその子が成人するまで保障することが第一だと考えます。少子化に歯止めがかかって出生率が上昇したとしても労働力不足が補えるのは二十五年、三十年先のことです。

政府は一億総活躍社会、働き方改革を打ち出していますが現役世代だけで不足する労働力を確保するには限度があり、更に年々膨張する年金、介護、医療費などの社会保障費を負担することは到底不可能になります。現状のままでは財政破綻の危機は避けられないであろうと予測されます。今こそ未来を見据えた抜本的な対策が必要です。今後二十五年以上減少し続ける労働人口確保は高齢者の活用しかありません。第一次に着手すべきことは高齢者専用職業訓練施設の建設です。七十歳以上の高齢者の雇用延長さらには再雇用に向けて必要な基本的な勉強をする施設を作ることです。次には高齢者専用専門大学の建設です。ここでは高齢者の残存能力・潜在能力の研究・開発をし、食事・運動・睡眠等の日常生活全般、更に職業上必要な知識・技術の習得を一年間で身につけることを目的とします。高齢者の積極的な社会参加によって認知症予防を含め健康増進に寄与できます。そうすれば介護費用の軽減、年金問題さらには医療費問題も解決することができます。明るい将来が期待できるでしょう。

# 介護老人保健施設それいゆ

相談員 石井 雅代



新年あけましておめでとうございます。今年一年皆様にとって良い年でありますよう、お祈り申し上げます。

私が老健施設で相談・支援をやらせていただきようになり、四年目の年を迎えております。当施設は在宅復帰へ向けてリハビリを行い滞在期間は三か月とし

てある中で、昨年暮れに利用者様より「入所した時は車椅子だったけれど、歩行ができるまでに回復できて嬉しい。ありがとう。」という声を頂きました。リハビリを行い、その後自宅へ戻られる方、また自宅での介護が難しく他施設での生活を希望される方も増えております。

近年、市内でも様々な施設ができ、選択肢も広がっております。その人らしく安心して利用できるような施設を目指し、当法人の施設もそれに特徴があります。各パンフレットも取り揃えてありますのでご相談下さい。どうぞ本年もよろしくお願い致します。



# 通所リハビリーション

介護主任 自川 浩代



新年あけましておめでとうございます。

当通所リハビリの特徴は、「在宅の一部」であることです。一週間のうち、一回～四回ご利用いただいておりますが、その他の時間はご自宅で過ごされてい

る方がほとんどだと思います。リハビリ施設であるのに、ご利用者様が出来る事を私たち介護士がすべて手伝ってしまってはできる能力をつぶしてしまうことになります。

「できないから外には行かない」では楽しくありません。「できるから外でも楽しみたい」に繋げたものです。

「やつてくれ。」と言われる時でも「ご自分で」と心を鬼にして伝える事もあります。そんな時は時間がかかってもずつとそばで見守らせていただきま



# ケアプランセンターそれいゆ

管理者 寺田 歩美

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

介護保険発足以来、私たちケアマネジャーは、利用者様の生活上のニーズを充足させるために地域の適切な社会資源と結びつける役割を担ってきました。近年『地域包括ケアシステム』の構築が積極的に進められ、できる限り長い在宅生活を可能にするため制度も変わりつつあります。住み慣れた地域で、利用者が「自分らしく」生活することを目指すとき、ケアマネジャーに課せられる責任の大きさを感じております。

今年のケアマネジャー試験の合格者から、全国的に実務研修の中に実習が組み込まれることとなり、当事業所も実習生の受け入れを行う予定です。資格取得後の即戦力としての期待が高まる中、実習指導という立場で業務を振り返る機会を得て身の引き締まる思いです。

今後皆様のお宅を訪問する際に実習生を行させていただきます。今後皆様のお宅を同行させていただくことがあると思いますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



## 飛騨高山高校生介護実習



高山高校の生徒さんがみえ、通所リハビリの利用者様と一緒にハンドベルやお手玉、野菜カードから料理を考えるゲーム等をして楽しみました。最後は手作りのソルトキャンドルをプレゼントに頂きました。

## クリスマス会



お歳暮記

みんなでサンタやトナカイに変身☆したり、職員の楽器演奏や歌の発表など、各フロアごとにクリスマス会を行いました。また今年のクリスマスマニュールは“散らし寿司”と“天ぷら”。手作りおやつではクリスマスケーキを作ったりと、盛り上りました。



## 餅つき大会＆花餅作り 12月27日



ヨイショー、ぺったん、ヨイショー、ぺったん！りあん・ど・それいゆの利用者様もみえて、合同餅つき大会となりました。  
昔取った杵柄、たくさんの方々に杵を付いていただきました。

紅を混ぜた付きたての餅で、各フロアで花餅飾りを作りました。



## お正月飾り



今年も受付窓口は松飾でお出迎え

門松を国府町の山下様他  
有志の方々より頂きました。

**施設からのお願い**

インフルエンザ及び感染性胃腸炎（ノロウイルス）が流行しています。  
手洗い・うがい・マスク着用で予防に努めて下さい。寝不足等不規則な生活は疲れが残り、菌に対する抵抗力が落ちますので気付けましょう。  
また、施設では風邪症状や下痢等体調が思わしくない方の面会をご遠慮いただいていることがあります。感染予防のためですので理解とご協力ををお願いします。



長瀬由美子  
塩谷友希子

介護老人保健施設それいゆ  
介護副主任

永年勤続表彰  
それいゆ訪問看護ステーション  
主任訪問看護師

勤続十年を迎えた職員一名の特別  
表彰が、十二月十七日ひだホテルプラザにて行われ、理事長より感謝状と記念品目録が贈呈されました。  
おめでとうございます。

# ショートステイそれいゆ

管理者 長瀬千春

謹んで新春のお慶びを申し上げます。皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

昨年四月から旧高山市内の送迎をしております。送迎時にご家庭での様子をお伺いし、また介護についてのご相談をお聞きでき、ご本人様・ご家族様との距離が少し近くなった事を感じると共に、情報をいいただく事でケアに役立てることができ、大変感謝しております。

昨年、副主任が『認知症介護実践者研修』を受講しました。これは質の高い認知症介護にむけて、より認知症の方の立場に立って考えながらケアを行えるよう成長することを目指したものです。この研修をもとに、職員全体でご利用者様一人一人の状態像、生活歴、ご本人様にとって大切な経験や出来事を知り、ご本人様・ご家族様の求めていることを把握し、日々のケアに繋げたいと考えています。ご本人様の生き生きとした言動や笑顔を引き出せる言葉かけやケアで、ご本人様らしさが継続できシヨートステイが心のよりどころとなる、安心感のある場所になれるよう日々精進してまいります。

本年もショートステイそれいゆをよろしくお願い申し上げます。



# それいゆ訪問看護ステーション

主任理学療法士 住田真一

あけましておめでとうございます。

日頃はそれいゆ訪問看護ステーションをご利用頂き誠にありがとうございます。

超高齢社会が叫ばれる今日、『一人一人が生涯現役』の気持ちで頂くことが、日頃の業務を通じ感じます。歳を重ねていくと、身体機能は衰えていくものです。筋力・バランス能力だけでなく、歩行機能も低下します。

しかし、歳を重ねても筋力やバランス能力を維持・向上させることは可能です。「転ぶのが怖い」、「もう歳だから」といつて身体を動かさないのではなく、高齢になつてからでも運動習慣を身に付け、筋力の増強や柔軟性の向上を目指すことが、いつまでも現役のまま自分らしく生き続けていけるのではないかと思います。

私共訪問看護ステーションは、ご自

宅といった住み慣れた環境の中で、お手伝いさせてもらっています。住み慣れた環境だからこそ、更に生涯現役のまま、自分らしく、普段の生活が継続できるのではないかと信じております。

本年度もそれいゆ訪問看護ステーションをよろしくお願い致します。



# ヘルパーステーションそれいゆ

管理者 大洞里奈

新年あけましておめでとうございます。日頃より、利用者様、ご家族様、事業所様をはじめ皆様からのご愛顧をいただきまして、スタッフ一同心より御礼申し上げます。

私たち、利用者様の「住み慣れた家で過ごしたい」ご家族様の「自宅で生活させたい」という思いを大切にし、ケアの中で少しでも笑顔が増え穏やかに在宅生活が送れるよう、利用者様やご家族様の心に寄り添いたいと常に感じております。しかしながら、まだまだ未熟なあまり不十分な点も多く、ご迷惑をかけてしまつてしているのではと反省し、スタッフ全員力を合わせ業務にあたっております。

今年も、大切な心に近づきながらご要望にお応えできるよう、日々勉強と反省を繰り返し精進しております。何卒昨年同様のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。本年もどうぞ宜しくお願ひ申し上げます。



新春のお喜びを申し上げます。本年も変わらぬご利用よろしくお願ひいたします。

小規模多機能型居宅介護シャロンが提供できるサービスは、一人一人の利用者様・ご家族様が安心して生活できるように、必要なサービスを必要な時に的確に提供することです。利用者の身体状態や家人の都合にて急な介護や入所利用が必要な時利用が可能です。また医療依存度の高い利用者（透析が必要な方、胃瘻等）、福祉の援助の必要な方、認知症の利用者様にもサービスの提供を行な安心した生活をついていただいています。



本年の目標は、皆様にシャロンをもうと知りたいなどありました。見学ご希望の方あります。お待ちしております。



アルプス連峰を眺め、中山中学校のグラウンド走り回る生徒達の元気な姿に「あんな時があつたんなあ。昔はなあ」と思い出話に花が咲き、笑顔の絶えない日々を過ごしています。近所の方々に野菜を頂いたり、散歩に出かければ温かい言葉をかけたり、町内会長や民生委員の方々には、りあんをもっと知つてもらおう！と

新春のお喜びを申し上げます。本年も変わらぬご利用よろしくお願ひいたします。

小規模多機能型居宅介護シャロンが提供できるサービスは、一人一人の利用者様・ご家族様が安心して生活できるように、必要なサービスを必要な時に的確に提供することです。利用者の身体状態や家人の都合にて急な介護や入所利用が必要な時利用が可能です。また医療依存度の高い利用者（透析が必要な方、胃瘻等）、福祉の援助の必要な方、認知症の利用者様にもサービスの提供を行な安心した生活をついていただいています。



平成二十七年五月に開設し今年で二年目を迎えようとしています。中山町の住宅地の中に溶け込むように建てられた一軒家。居間からは北

新年あけましておめでとうござります。旧年中に賜りましたご厚情に深く感謝申し上げます。

新年あけましておめでとうございます。今年は恩返しの年です。まだまだ力を 尽しきれてしませんが、

の構築、利用者様が安心・安全に過ごしていただける環境を整え、皆様に納得のいくサービスの提供ができるよう日々精進しております。

皆さんにも新しい年が皆様にとって佳き年でありますようお祈り申し上げます。



勉強会への参加や新人職員・ベテラン職員が相互に技術面や仕事に対する意欲がより向上できるよう取り組んでいるところです。「りあん」という言葉の意味でもある『絆』を大事に日々感謝の気持ちを忘れず、利用者様・ご家族様との信頼関係



## シャロン・ド・それいゆ

管理者 牧田 功

## りあん・ど・それいゆ

管理者 阿礼由美香



# Dr.OriShigeビオメゾン

施設長 折茂佑子

おかれましては、お健やかに新年をお迎えのことと  
新年明けましておめでとうございます。皆様方に



心からお慶び申し上げます。  
昨年中は、ご入居者様、ご家族様より温かいご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。  
いわゆる団塊の世代が後期高齢者となる二〇一五年に向け医療保険・介護保険のダブル改正が二〇一四年に行われます。

日本型福祉政策の転換を求められていることに伴い、国はもとより地方行政単位でも様々な取組がなされておりますが、大切なことは、地域の皆様がご利用いた

だける福祉の主体そのものを地域の中心にしつかり根付かせ形作ることではないかと考えます。こうした考え方をもとに住宅型有料老人ホームDr.OriShigeビオメゾンでは、地域の高齢者の皆様が、安心して住み慣れた高山の街中で、お暮しいただけることを願い、いつもでもどなたでも、ご利用いただけます。地域の施設として、ご利用いただくことで、お暮しいただけることを願い、いつでもどなたでも、ご利用いただけます。地域の施設として、ご利用いただくことを念頭に、充実したサービスの提供に努めさせていただくよう邁進して参ります。

ビオメゾンも開設して今年で九年目を迎え、夏祭りや文化展等、地域の皆様からも温かいご支援を頂き、ご入居者様との楽しく充実した時を重ねて参りました。



この詩のように、美しい言葉で穏やかな一年を皆様と送りたいと思います。

北原白秋

ひとつのことばで けんかして  
ひとつのことばで なかなおり  
ひとつのことばで 頭が下がり  
ひとつのことばで 心が痛む  
ひとつのことばで 楽しく笑い  
ひとつのことばで 泣かされる  
ひとつのことばは それぞれに  
ひとつのことばを 持っている  
きれいなことばは やさしい心  
やさしいことばは やさしい心  
ひとつのことばを 大切に  
ひとつのことばを 美しく

くこと」「より快適にビオメゾンでお過ごしいただすこと」を目標に職員一同努力して参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。  
最後に、レザミひだのホームページにも掲載（H27.8月）しております、私の好きな北原白秋の詩をご紹介して、新年のご挨拶とさせて頂きます。

新年あけましておめでとうございます。  
旧年中は格別なご高配を賜り、誠にありがとうございました。本年も皆様にとって良い年となりますようにご祈念申し上げます。

今年度より医療法人同仁会では、キャリア段位制度（自社だけでなく全国に通用する技術及び能力を評価する制度）を取り入れることとなりました。キャリア段位制度の勉強会に参加させて頂き、利用者様を何よりも第一に考え（人権・本人の意思の尊重）“その人らしさ”を活かしたケアが必要であることを再認識させて頂いたと共にスタッフ全員が一丸となつてお一人お一人を支えていける技術及び能力の向上を図る必要があると実感しました。



生活相談員 清水 博充

## デイサービスセンターべれる

より南下管理者がディイアセミと業務になつたことで、今までの利用者様・スタッフをまとめ引つ張つていけるよう技術面だけでなく、管理の面でも私は自信キャラアップして行く所存でございます。



生活相談員 坂本 麻祐子

## デイサービスセンターれざみ

新年あけましておめでとうございます。  
日頃はデイサービスセンターれざみを御利用賜りありがとうございます。本年も皆様にとって良い年となりますようにご祈念申し上げます。

誠にありがとうございます。本年も皆様にとって良い年となりますようにご祈念申し上げます。

昨年九月一日より認知症対応型デイサービスセンターべれるの南下管理者が兼務管理者となり、新体制の『れざみディ』がスタートしました。今までは任意の個別機能訓練を利用者様全員に実施する事となり、お一人お一人とのコミュニケーションが今まで以上にとれる事で、笑顔が絶えない暖かい雰囲気となりました。

そこで、より満足して頂けるサービスを行うためには、利用者様主體であることには勿論、今以上の技術の向上を目指し、スタッフが同じ目的を持つたケアをさせて頂く所存であります。



本年も、同仁精神に基づき、利用者様・ご家族様との更なる信頼関係の構築・利用者様が安心・安全に過ごして頂ける環境を整え、皆様のご期待に応えられるサービス提供に努めて参ります。

何卒今までと同様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

※尚、見学につきましては隨時賜わっております。  
お気軽にお問い合わせくださいませ。

## 病児保育室ブティそれいゆ

管理者　白田陽子

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

今回の広報は「自分らしく生きる」との題をいたしました。ブティそれいゆ対象年齢のお子さんをお持ちの方々は何よりも優先で、自分らしくいることの難しさを感じられる時期なのではないでしょうか。まして子どもの体調不良時は、社会的な立場と母としての自分、板挟みになり苦しまれることがあります。

あるお母さんが電話口で泣かれました。「職場復帰したとたん、子どもが毎週のように熱をだす。頑張りたいのに…。休んだとしても仕事が頭から離れず中途半端な気持ちで辛いです。」

病児保育は、病状の変化を見極め回復を促す看護的な視点と、一人ひとりの個性や発達段階を考慮し、不安や甘えたい気持ちに寄り添う保育的な視点、看護と保育画面の視点で身体と心、両面のケアをする場です。

このように残る接続といいます。スタッフ一同、今年もよろしくお願いします。



このようにして心がいい出でています。



ついでに、過ごしたいと思いつつも、一日温かい出でています。どうぞ安心してください。



あけましておめでとうございます。今年の理事長の年頭の挨拶の中に自分自身の健康管理に気を付けて『明るく楽しい気持ちで仕事をしましよう』とあります。当たり前の事のようですが、なかなか実践するのは…?となりがちです。しかし、今日からの生活に反映していくこう!!と自分自身に宣言します。ミスなく抜かりなく一生懸命、仕事しないと…と気持ちにゆとりがなく煮詰まってしまうと思わぬところでのけが生じます。冷静な判断は焦る気持ちの中ではつきません。

健康とは身体と精神の良好な状態を指します。酉年は新しいことにチャレンジし、実が結ぶ年だそうです。まずは自分自身の身体の状態を整えて、今まで以上に誰かの為に役立つことをチャレンジしていくければと思います。

### 編集後記

